

1月18日 教育子ども委員会（青木ともこ委員・さいとう愛子委員）

請願  
審査

## 小学校給食の民間委託撤回を求める請願は「不採択」 33項目中13項目は「不採択・審査打ち切り」に

1月22日の教育子ども委員会で、病児・病後児デイケア事業等の拡充や公的保育制度の整持などに関する請願3件の審査と新教育館について審査されました。

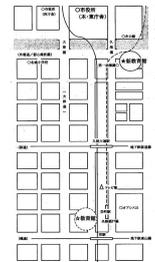
### 意見の内容は検討中

請願審査で日本共産党は、市民の願いにこたえて子育て支援を拡充する立場から採択を求めましたが、3請願の31項目中、11項目で「不採択」とされ、2項目

は趣旨実現という理由「審査打ち切り」となりました。

### 教育館移転計画を説明

1960年に建てられた教育館を6階建、建設費21億円、2019年開館予定で移転する計画について、前回からの変更点などが説明されました。



教育子ども委員会での請願審査の結果（2018年1月18日）

請願名	請願項目	各会派の態度					結果	
		共	自	民	公	減		
子供たちが健やかに育つために、休日保育事業、病児・病後児デイケア事業及び一時保育事業の拡充を求める請願（北区保育団体連絡会）	1 休日保育事業実施施設をふやす 2 病児・病後児デイケア事業の利用料を下げ、さらに第2子以降の減免を 3 病児・病後児デイケア事業の未実施の区や支所管内に開設する 4 一時保育事業を公立保育所のエリア支援保育所で実施を						動向を見守る	保留
	5 リフレッシュ預かり保育事業の1カ所の受入日をふやし、利用しやすく	○ ● ● ● ●						不採択
子供たちが健やかに育つために公的保育制度の整持を求める請願（天白区住民）（18,774名）	1 公立保育所の廃止・民間移管をしない。営利企業の保育事業への参入には市が監督する	○ ● ● ● ●						不採択
	2 公私間格差を是正する制度を守る 3 保育料の値下げを。第3子以降は所得制限なしで3歳児以上も無料に						動向を見守る	保留
	4 保育士の配置基準及び入所者1人当たりの面積基準を維持または引き上げる。待機児童の解消は認可保育所の新増設で対応する	○ ● ● ● ●						不採択
	5 保育士等の大幅な処遇改善を図る						動向を見守る	保留
	6 外部搬入や委託ではなく各保育所の正規職員がつくる給食を維持する	○ ● ● ● ●						不採択
	7(1) 公立保育所の老朽箇所の修繕や危険箇所の改善を図る	○ ▲ ▲ ▲ ▲						打ち切り
	(2) 耐震・防災などの対策を早急に進める (3) 送迎用の駐車場を早急に確保する						動向を見守る	保留
	(4) リフレッシュ預かり保育事業には必要な人員を配置する	○ ● ● ● ●						不採択
	8(1) 名古屋市が学童保育所の土地及び建物の確保に責任を持つ (2) 建てかえ時の代替施設の家賃や地代などは市が全額負担する						動向を見守る	保留
	(3) 障害児の受け入れは1人ふえるごとに助成金を上乘せず	○ ● ● ● ●						不採択
	9(1) 産休あけ・育休あけ保育所等入所予約事業実施施設をふやす						動向を見守る	保留
(2) 各保育所で病後児デイケア事業の実施を。天白区内に病児デイケア事業の実施施設をふやす	○ ● ● ● ●						不採択	
(3) 産休あけ・育休あけ保育所等の入所にかかわらず、看護師を配置する	○ ● ● ● ●						不採択	
(4) 利用調整は、点数制だけではなく、家庭の事情も熟慮する	○ ▲ ▲ ▲ ▲						打ち切り	
(5) 休日保育の受け入れ枠をふやす (6) 障害児を含む兄弟姉妹が同一保育所に入所できるようにする (7) ア 守山養護学校高等部産業科の増築及び天白養護学校の整備を イ 全保育所で障害児の受け入れを推進する ウ 障害児保育補助金の増額を						動向を見守る	保留	
エ 区役所民生子ども課窓口には障害児の保育所入所専門の担当を置く	○ ● ● ● ●						不採択	
全ての子どもたちに豊かな育ちを保障し、名古屋の保育・子育てを豊かにすることを求める請願（愛知保育団体連絡協議会）（160,001名）	1 保育士不足を早急に解消する						動向を見守る	保留
	2 職員の配置基準及び賃金の大幅引き上げを	○ ● ● ● ●						不採択
	3 公立保育所の社会福祉法人への移管凍結を	○ ● ● ● ●						不採択
	4 保育料の大幅引き下げを 5 民間社会福祉施設運営費補助金制度を堅持する						動向を見守る	保留